

幼稚園教育要領、小学校学習指導要領及び 中学校学習指導要領の改訂案等のポイント

1. 今回の改訂の基本的考え方

○教育基本法改正等で明確となった教育の理念を踏まえ「生きる力」を育成

- ・「知識基盤社会」の時代においてますます重要となる「生きる力」という理念を継承。また、「生きる力」を支える「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」の調和を重視。
- ・今回の改正により、教育の理念として、新たに規定された公共の精神、伝統や文化の尊重などを踏まえ、伝統や文化に関する教育や道徳教育、体験活動等を充実。

○知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成のバランスを重視

- ・各教科において、基礎的・基本的な知識・技能の習得を重視した上で、観察・実験やレポートの作成、論述など知識・技能を活用する学習活動を充実し、思考力・判断力・表現力等を育成。
- ・あらゆる学習の基盤となる言語の能力について、国語科のみならず、各教科においてその育成を重視。
- ・上記のような学習を充実するため、国語、社会、算数・数学、理科、外国語等の授業時数を増加。
- ・これらの取組や勤労観・職業観を育てるためのキャリア教育などを通じ、学習意欲を向上するとともに、学習習慣を確立。

○道徳教育や体育などの充実により、豊かな心や健やかな体を育成

- ・体験活動を活用しながら、道徳教育や体力の向上についての指導、安全教育や食育などを発達段階に応じ充実し、豊かな心や健やかな体を育成。

2. 教育内容の主な改善事項

(1) 言語活動の充実

- ・言語は、知的活動やコミュニケーション、感性・情緒の基盤。
- ・具体的には、国語科において読み書きなどの基本的な力を定着させた上で、各教科等において記録、説明、論述、討論といった学習活動を充実。

(2) 理数教育の充実

- ・科学技術の土台である理数教育の充実を図るため、国際的な通用性、内容の系統性、小・中学校での学習の円滑な接続を踏まえた指導内容を充実。

(3) 伝統や文化に関する教育の充実

- ・国際社会で活躍する日本人の育成を図るため、各教科等において、我が国や郷土の伝統や文化を受け止め、それを継承・発展させるための教育を充実。
- ・具体的には、国語科での古典、社会科での歴史学習、音楽科での唱歌・和楽器、美術科での我が国の美術文化、保健体育科での武道の指導などを充実。

(4) 道徳教育の充実

- ・道徳教育は、道徳の時間を要として学校の教育活動全体を通じて行うものであることを明確化。
- ・発達の段階に応じて指導内容を重点化し、体験活動を推進。
- ・道徳教育推進教師(道徳教育の推進を主に担当する教師)を中心に、全教師が協力して道徳教育を展開することを明確化。
- ・先人の生き方、自然、伝統と文化、スポーツなど、児童生徒が感動を覚える教材を活用。

(5) 体験活動の充実

- ・子どもたちの社会性や豊かな人間性をはぐくむため、その発達の段階に応じ、集団宿泊活動や自然体験活動(小学校)、職場体験活動(中学校)を重点的に推進。

(6) 外国語教育の充実

- ・積極的にコミュニケーションを図る態度を育成し、言語・文化に対する理解を深めるために、小学校高学年に外国語活動を導入。
- ・中学校においては、コミュニケーションの基盤となる語彙数を充実するとともに、聞く・話す・読む・書くを総合的に行う学習活動を充実。

3. 各学校段階の改訂の要点

1. 幼稚園

- ・幼小の円滑な接続を図るため、規範意識や思考力の芽生えなどに関する指導を充実するとともに、幼小の連携を推進。
- ・幼稚園と家庭の連続性を確保するため、幼児の家庭での生活経験に配慮した指導や保護者の幼児期の教育の理解を深めるための活動を充実。
- ・預かり保育(幼稚園における教育課程終了後などに引き続き園児を預かること)の具体的な留意事項を示すとともに、子育ての支援の具体的な活動を例示。

2. 小学校及び中学校

(1) 小学校の教育課程の枠組み

- ・現行の9教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間に、外国語活動を追加。
- ・全体の授業時数としては、1学年で68単位時間(週2コマ相当)、2学年で70単位時間(週2コマ相当)、3～6学年で各35単位時間(週1コマ相当)増加。(詳細は別表1参照)
- ・知識・技能を活用して課題を解決するための思考力、判断力、表現力等の育成、言語活動の充実、学習習慣の確立を重視。
- ・体力の向上に加え、安全に関する指導や食育を重視。

(2) 中学校の教育課程の枠組み

- ・現行の9教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間で構成。教育課程の共通性を重視し、選択教科は、標準授業時数の枠外で開設可とする。
- ・全体の授業時数としては、各学年で35単位時間(週1コマ相当)増加。(詳細は別表2参照)
- ・知識・技能を活用して課題を解決するための思考力、判断力、表現力等の育成、言語活動の充実、学習習慣の確立を重視。
- ・体力の向上に加え、安全に関する指導や食育を重視。
- ・学校教育の一環として生徒が自発的に取り組む部活動の意義や留意点を規定。

(3) 各教科等の主な内容の改善

① 国語

- ・言語力育成の中核を担う教科として、具体的な言語活動を充実(小学校:記録、報告、解説、推薦等、中学校:批評、評論、論説等)。
- ・ことわざ、故事成語、伝説、古文・漢文の音読など小学校段階から古典に関する指導を充実。
- ・教材として、近代以降の代表的な作家の作品を取り上げることを規定(中学校)。

② 社会

- ・47都道府県の名称と位置、世界の主な大陸と海洋、主な国の名称と位置など学習や生活の基盤となる知識についての学習を充実(小学校)。

- ・我が国の伝統や文化(小学校:文化遺産、狩猟・採集の生活や国の形成等、中学校:かな文字等)、宗教(中学校)、近現代の歴史(中学校)に関する学習を充実。
- ・環境、防災、情報化、法や政治、経済などに関する学習を充実。

③ 算数、数学

- ・発達や学年の段階に応じた反復(スパイラル)による指導を充実(複数学年にわたり指導内容を一部重複させる)。
- ・国際的な通用性、内容の系統性の確保や小・中学校の学習の円滑な接続等の観点から、必要な指導内容を充実(小学校:台形の面積等、中学校:二次方程式の解の公式、標本調査等)。
- ・学ぶことの意義や有用性を実感できるよう、数量や図形についての知識・技能を実際の場面で活用する活動などを充実(小学校:「算数的活動」、中学校:「数学的活動」)。

④ 理科

- ・小・中学校を通じた内容の一貫性を重視。
- ・国際的な通用性、内容の系統性の確保や小・中学校の学習の円滑な接続等の観点から、必要な指導内容を充実(小学校:人の体のつくり等、中学校:イオン、遺伝の規則性、進化等)。
- ・科学的な思考力・表現力等の育成の観点から、観察・実験の結果を分析し解釈する学習活動、科学的な概念を使用して考えたり説明したりするなどの学習活動等を充実。
- ・科学を学ぶことの意義や有用性の実感及び科学への関心を高める観点から、日常生活や社会との関連を重視し改善。

⑤ 生活

- ・気付きをもとに考えたりすることなど、気付きを質的に高める観点から、活動や体験を充実。
- ・児童を取り巻く環境の変化を考慮し、安全教育に関する内容を充実。
- ・身近な人々と伝え合う活動を行い、進んで交流できるようにする内容を新設。

⑥ 音楽

- ・表現活動及び鑑賞活動において共通に必要な能力を示した〔共通事項〕を新設。
- ・歌唱教材について、小学校では必ず指導する曲数を増加、中学校では「赤とんぼ」、「荒城の月」など我が国で親しまれてきた曲を具体的に規定。
- ・和楽器音楽に関する鑑賞指導の充実(小学校5・6学年→3～6学年)、民謡、長唄など我が国の伝統的な歌唱の指導の重視(中学校)など邦楽の指導を充実。

⑦ 図画工作、美術

- ・表現活動及び鑑賞活動において共通に必要な能力を示した〔共通事項〕を新設。
- ・我が国の美術文化に関する鑑賞指導を充実(中学校2・3学年→1、2・3学年)。

⑧ 家庭、技術・家庭

- ・家族と家庭に関する教育を充実(小学校:家庭生活を大切にしている心情、中学校:幼児との触れ合い)。
- ・食育の推進の観点から、食事の役割や栄養・調理に関する内容を充実(小学校:五大栄養素等、中学校:地域の食文化等)。
- ・ものづくり教育の充実等の観点から、技術の評価、エネルギー変換や生物育成の技術に関する学習を充実。

⑨ 体育、保健体育

- ・子どもの体力低下、運動習慣の二極化傾向の指摘を踏まえ、「体づくり運動」を小学校低学年から規定。
- ・選択であった武道、ダンスを含めすべての運動領域を必修修化(中学校1・2学年)。
- ・健康及び病気の予防(小学校)、自然災害に伴う傷害の防止(中学校)などに関する指導を充実。

⑩ 外国語活動、外国語

- ・音声面を中心とし、コミュニケーション能力の素地を育成(小学校)。
- ・語数を、現行の「900語程度まで」から「1200語程度」に増加(中学校)。
- ・外国語で発信しようとする内容の充実を図る観点から、教材の題材の例として、我が国の伝統文化と自然科学を追加(中学校)。

⑪ 道徳教育

- ・より効果的な教育を行う観点から、発達の段階に応じて指導の重点を明確化(小学校:人間としてしてはならないことをしない、集団や社会のきまりを守る等、中学校:社会の形成への主体的な参画等)。
- ・道徳性の育成に資する体験活動を推進(小学校:集団宿泊活動等、中学校:職場体験活動等)。
- ・先人の生き方、自然、伝統と文化、スポーツなど、児童生徒が感動を覚える魅力的な教材を活用。

⑫ 総合的な学習の時間

- ・教科の枠を超えた横断的・総合的な学習、探究的な学習を行うことをより明確化。
- ・学習活動の例示として、発達の段階に応じ、小学校で地域の人々の暮らし、伝統と文化についての学習活動、中学校で職業や自己の将来に関する学習活動を追加。
- ・教育課程上における位置付けを明確化(総則から新たに章立て)。

⑬ 特別活動

- ・よりよい人間関係を築く力、集団の一員としてよりよい生活づくりに参画する態度の育成を特に重視し、体験活動や話し合い活動、異年齢集団による活動を充実。
- ・発達の段階に応じ、体験活動を推進(小学校:自然の中での集団宿泊活動、中学校:職場体験活動)。

(別表1)

小学校の標準授業時数について

[現 行]

[改 訂 案]

学年 教科等	1	2	3	4	5	6	計
国語	272 (8)	280 (8)	235 (6.7)	235 (6.7)	180 (5.1)	175 (5)	1377
社会	— —	— —	70 (2)	85 (2.4)	90 (2.6)	100 (2.9)	345
算数	114 (3.4)	155 (4.4)	150 (4.3)	150 (4.3)	150 (4.3)	150 (4.3)	869
理科	— —	— —	70 (2)	90 (2.6)	95 (2.7)	95 (2.7)	350
生活	102 (3)	105 (3)	— —	— —	— —	— —	207
音楽	68 (2)	70 (2)	60 (1.7)	60 (1.7)	50 (1.4)	50 (1.4)	358
図画 工作	68 (2)	70 (2)	60 (1.7)	60 (1.7)	50 (1.4)	50 (1.4)	358
家庭	— —	— —	— —	— —	60 (1.7)	55 (1.6)	115
体育	90 (2.6)	90 (2.6)	90 (2.6)	90 (2.6)	90 (2.6)	90 (2.6)	540
道徳	34 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	209
特別 活動	34 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	209
総合的な 学習の 時間	— —	— —	105 (3)	105 (3)	110 (3.1)	110 (3.1)	430
合計	782 (23)	840 (24)	910 (26)	945 (27)	945 (27)	945 (27)	5367

学年 教科等	1	2	3	4	5	6	計
国語	306 (9)	315 (9)	245 (7)	245 (7)	175 (5)	175 (5)	1461
社会	— —	— —	70 (2)	90 (2.6)	100 (2.9)	105 (3)	365
算数	136 (4)	175 (5)	175 (5)	175 (5)	175 (5)	175 (5)	1011
理科	— —	— —	90 (2.6)	105 (3)	105 (3)	105 (3)	405
生活	102 (3)	105 (3)	— —	— —	— —	— —	207
音楽	68 (2)	70 (2)	60 (1.7)	60 (1.7)	50 (1.4)	50 (1.4)	358
図画 工作	68 (2)	70 (2)	60 (1.7)	60 (1.7)	50 (1.4)	50 (1.4)	358
家庭	— —	— —	— —	— —	60 (1.7)	55 (1.6)	115
体育	102 (3)	105 (3)	105 (3)	105 (3)	90 (2.6)	90 (2.6)	597
道徳	34 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	209
特別 活動	34 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	209
総合的な 学習の 時間	— —	— —	70 (2)	70 (2)	70 (2)	70 (2)	280
外国語 活 動	— —	— —	— —	— —	35 (1)	35 (1)	70
合計	850 (25)	910 (26)	945 (27)	980 (28)	980 (28)	980 (28)	5645

注：() 内は週当たりのコマ数。

(別表2)

中学校の標準授業時数について

〔 現 行 〕

〔 改 訂 案 〕

学年 教科等	1	2	3	計	学年 教科等	1	2	3	計
国語	140 (4)	105 (3)	105 (3)	350	国語	140 (4)	140 (4)	105 (3)	385
社会	105 (3)	105 (3)	85 (2.4)	295	社会	105 (3)	105 (3)	140 (4)	350
数学	105 (3)	105 (3)	105 (3)	315	数学	140 (4)	105 (3)	140 (4)	385
理科	105 (3)	105 (3)	80 (2.3)	290	理科	105 (3)	140 (4)	140 (4)	385
音楽	45 (1.3)	35 (1)	35 (1)	115	音楽	45 (1.3)	35 (1)	35 (1)	115
美術	45 (1.3)	35 (1)	35 (1)	115	美術	45 (1.3)	35 (1)	35 (1)	115
保健体育	90 (2.6)	90 (2.6)	90 (2.6)	270	保健体育	105 (3)	105 (3)	105 (3)	315
技術・家庭	70 (2)	70 (2)	35 (1)	175	技術・家庭	70 (2)	70 (2)	35 (1)	175
外国語	105 (3)	105 (3)	105 (3)	315	外国語	140 (4)	140 (4)	140 (4)	420
道徳	35 (1)	35 (1)	35 (1)	105	道徳	35 (1)	35 (1)	35 (1)	105
特別活動	35 (1)	35 (1)	35 (1)	105	特別活動	35 (1)	35 (1)	35 (1)	105
選択教科等	0~30 (0~0.9)	50~85 (1.4~2.4)	105~165 (3~4.7)	155~280	総合的な 学習の時間	50 (1.4)	70 (2)	70 (2)	190
総合的な 学習の時間	70~100 (2~2.9)	70~105 (2~3)	70~130 (2~3.7)	210~335	合計	1015 (29)	1015 (29)	1015 (29)	3045
合計	980 (28)	980 (28)	980 (28)	2940					

注：() 内は週当たりのコマ数。